

河合塾マナビス東岡崎校のホームページにお越しいただき、ありがとうございます！



このページをご覧の皆様は、

「定期テストで点数が取れなくて」困っていることかと思えます。どうしたら、定期テストに向けて**成績を上げる**ことができるか、**マナビスのやり方**を例に出しながら、特別にご紹介していきたいと思えます。



今回は、**1年生の4月から**マナビスに通って、最近の模試で、**偏差値68.9**をたたき出し、2学期の期末テストの順位で**2位**を取った生徒さん（Hくん）をご紹介していきたいと思えます。



この生徒さんは、岡崎北高校の生徒さんで、岡崎北高校で頑張って上位を取っていききたいと考えて、河合塾マナビス東岡崎校に高1の4月に入会しました。

……そして、2年生になった現在の結果が以下になります。



例：マナビス東岡崎校に通う岡崎北高校2年の生徒さん



## 定期テスト成績順位

1 学期  
期末テスト

2 学期  
中間テスト

2 学期  
期末テスト

5位



2位



2位

結果、定期テストでは上位を毎回キープすることができており、定期テストの勉強の仕方が分かっているようです。

定期テストの時期になると、飄々とこなしている様子を見ることができま

ここまで読んで、おそらく皆さん感じてしまうのが、

**「なぜ、毎回違うテストで上位をキープできるの？」** という疑問だと思います。

そこで、彼が行ってきた2年間の取り組みをお伝えしたいと思います。



マナビスの  
指導**その3**

## ハイペース学習

上位をキープしている要因の1つとして、「**ハイペース学習**」をしていることが挙げられます。

学校の授業や、一般的な集団塾では、開講される授業のペースに自分が合わせる必要がありますが、映像授業なら**受講ペースを自分に合わせる**ことができます。

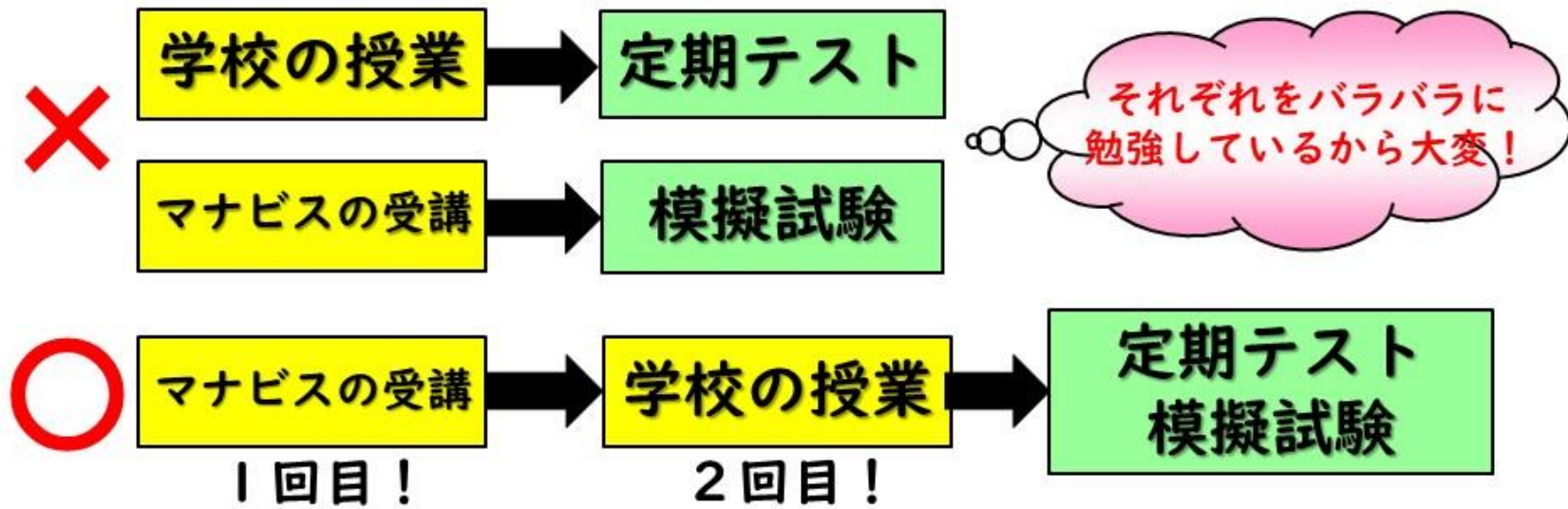
ただ、この話をすると、「**先取をしすぎて復習が追い付かなくなった**」とか、「**前にやった内容を忘れた**」といったお話を伺うことがあります。

ここで、ポイントなのが、**単に先取をするのではなく、先取をすることで復習できる状況に持っていくこと**です。

次のスライドをご覧ください！

## ■両立の秘訣は、ハイペース学習！

Q. 定期テストの対策はなぜ大変なんだろう？



マナビスの受講を予習、学校の授業を復習とすることで、同じ範囲の学習を繰り返すことができます。これによって、より深い理解が得られます。理解が深まれば宿題や問題集もスムーズに進み、テストにも好影響があります。何よりも、基礎学力もついていきます。

「マナビスの受講が予習、学校が復習」のサイクルを作ること！  
そのためには長期休暇を活用して、ワンシーズン先まで終わらせておく。

Copyright © Kawaijuku Manavis Co., Ltd. All rights reserved.

スライドをご覧の通り、ハイペース学習をすることで、**復習の回数が増える**ことになります。



このスライドでは、2回しか復習が書かれていませんが、実際に彼は上記の通りと併せて、**もう十数回復習をしている**ことが分かりました。

早めにテスト内容のところを行い、何度も復習しているので、定期テストにも余裕をもって、臨めるんですね。

定期テストの上位キープの要因はこれで分かったと思います。

しかし、ここで一つ疑問なのは、「**じゃあ、なんで模試で偏差値68.9も取れるの？**」といったことです。



そのことを彼に聞いた時に、次のような答えが返ってきました。

以下、やり取り…

定期テストも取れるが、模試も取れてるよね？  
模試の勉強って何かやってるの？



千葉先生

基本、模試の対策はしてません。早めに受講して、復習しているので、それが結果につながったと思います。



Hくん

ちなみにどれくらい先取してるの？学校の授業の1単元先くらい進んでいる感じかな？



いえ、多分3単元くらい早くやってしまったと思います。その分、今必死こいて復習しています。先取しすぎたなと思ったのは、1年生の2月頃で、その時、数学Ⅱ・Bのベクトルまで終わっていました。



ふあっ！？めちゃくちゃ進みすぎてないか？  
なんで、そんな早く進ませたの？



自分が数学好きだったこともありますが、そもそも、最初の生徒セミナーで、早めに自分の志望校の合格ラインの確保や未習範囲を終わらせていないと模試や受験に間に合わないって、千葉先生が言ってたから……



……確かに言ってましたね（笑）  
ちゃんと話を聞いてくれてありがとうございました。



河合塾マナビス東岡崎校では、「生徒セミナー」というものがあり、そこで、大学受験に関するお話を提供しています。

そして、かつて、その「生徒セミナー」の時に話をした内容が次のスライドです。



## 合格者と不合格者の差：受験はフライングOK

「ある大学を受けて合格した生徒の得点平均」の推移と「同じ大学を受けて不合格になった生徒の得点平均」を比較するとこのようになります。



合格者も不合格者も成績は伸びます。しかし、残念ながら入試本番までに差が埋めきれないケースが多い。

受験直前になると「もう、半年あれば・・・」という言葉を受験生から数多く聞きます・・・

これは「ある大学を受けて合格した生徒たちの得点平均」の推移と「同じ大学を受けて不合格になった生徒たちの得点平均」です。

ちなみに、皆さんお気づきになったでしょうか？

合格者も不合格者も必死に勉強するので成績は伸びるんです。

しかし、入試という締め切りがあるので、不合格の生徒たちは「学力が足りないのではなく、時間が足りないので不合格」になってしまいます。

なので、「ハイペース学習」がいかに大切か分かっていたらと幸いです。



以下、まとめると、

模試の成績も良いのは、「ハイペース学習」はもちろんのこと、  
「志望校に必要な合格ラインを意識して、勉強を進めているから」ということが分かりました。

彼は、今も自分の志望校の合格ラインを目指して頑張っています。

いかがでしたでしょうか？

河合塾マナビスでは、未習範囲の「ハイペース学習」を行っていますが、もう一つ、**苦手科目の「ハイペース学習」**もまた行っています。

科目ごとに「単元」「レベル」を細かく分類した講座を準備しているので、  
高校での学習を教科書レベルからサポートすることができますので、

「苦手な単元を復習したい…」

「定期試験・模擬試験をなんとかしたい…」

といった要望にも応えることができます！

ここまで、読んでもらって、

「マナビスの授業ってどんな感じだろう？」

と思った方は、ぜひ、サンプルがあるので見てほしいです♪